

DANIEMI JAPAN

〒220-8142
横浜市西区みなとみらい2-2-1
ランドマークタワー42階
TEL.045-651-7077

www.daniemi.jp

2月25日
2021年
(令和3年)
木曜日
第19753号(日刊)
土・日曜・祝日は休刊

鉄鋼新聞

Japan Metal Daily

発行所 鉄鋼新聞社
本社 東京都千代田区神田神保町1-101
神保町101ビル
編集局 ☎03(5259)5203 FAX03(5259)5209
編集部 ☎03(5259)5202 FAX03(5259)5208
大阪支社 ☎06(6445)6935 FAX06(6445)6938
名古屋支社 ☎052(735)6556 FAX052(735)6557
http://www.japanmetaldaily.com
Eメール: info@japanmetaldaily.com

縞鋼板
定尺寸法切・曲加工

和 株式会社丸和

千葉県浦安市鉄鋼通り2丁目6番8号 電話 047(304)0811(代) 郵便 E-mail maruwa@checkerplate.co.jp URL http://www.checkerplate.co.jp

海外ホット市況

一部のアジア圏で調整局面に入っていた熱延コイルの海外市況が急速に底値を切り上げている。一時700ポンドを割る提示価格が見られた中国の低級品ホットは旧正月(春節)明けに50ポンドほど値を上げ、足元では底値圏でも600ポンド台のオフアアは姿を消した。今後は本格的な需要入りで相場全体が切り上がる予想され、日本製鉄は4月積み商談でトコ当たり800〜850ポンドを標準に定めている。

海外ホット市況は、腰が強い大手ミルのロシア、上海先物市場ではを上回りつつある。不要期の春節前に中国やベトナムではトレ格が維持されていた。春節明けに中国内の鋼メーカーが扱う低級品が値を下げる一方、売り材市況が大きく上昇するなど昨年12月の高値は大手ミルでも中国・欧州ホット市況が騰勢を強めている。英国鉄鋼メディアのカラニツシユによると、先週時

上昇基調強まる

アジア、底値圏で50ドル高で供給不安

神戸製鋼の新チタン圧延材

トヨタ「ミライ」に採用



神戸製鋼所は24日、燃料電池車(FCEV)の燃料電池に使われる新しい表面処理チタン圧延材を開発したと発表した。トヨタ自動車は2020年12月に発売した新型「ミライ」に採用された。開発材は、導電性と耐食性を高次元に兼ね備えているのが特徴だ。燃料電池の小型化や生産性向上を可能にし、水素社会の構築に貢献する。開発したのは、チタン電池スタックのセパレーターに用いる表面処理チタン圧延材「NCチタン」。セパレータの素材には耐食性と表面導電性を同数事業を手掛ける神戸製鋼所が得意とするチタン製鋼材の製造技術だけでなく機械事業部門が持つ真空表面処理技術や設備技術を組み合わせ、表面導電性と耐食性の両立に成功した。ユーザは表面処理工程を省略し、部品の生産性を高められる。素材や機械系など複数材料が採用された実績がある。その後、このチタン材は、トヨタの「ミライ」のセパレーターにも採用された。4年に発売された初代「ミライ」のセパレーターは、高圧電圧に耐える必要があり、表面処理が重要と指摘された。この日は経団連や適切な意見」と述べた。

多様化するニーズに対応する

表面処理鋼板

古賀オール株式会社

本社 東京都中央区日本橋小伝馬町7-2 TEL.03(3666)1331(代) http://www.koga-all.co.jp

明治鋼業株式会社

東京都千代田区若本町2-3-11 TEL.03-3861-0131

表面処理鋼板のエキスパート!!

製鋼ならではの強みが生かされた格好で、トヨタの商品力向上に貢献した仕入先表彰制度「プロジェクト表彰」も受賞した。神戸製鋼は、201

タン材とは異なる「NCチタン」の開発に成功。14年11月からトヨタと量産に向けた共同開発を進め、独自の連続表面処理設備を製作するなどして実用化にこぎつけた。

NCチタンは、チタン表面にナノ単位の微小なカーボンを含ませ、塗料を塗布し、特殊な雰囲気下で熱処理を行って製造する。これによりチタン表面の酸化皮膜にカーボンが取り込まれ、表面導電性を高めることができる。

チタンは主力の需要分野となる発電プラントやプレート式熱交換機(PHE)向けの需要が減退傾向にある。新規用途として期待されている航空機向けも、00円引き上げたこと

点で欧州北部のホット市況は700〜750ポンド(840〜900ポンド)と昨年末から100ポンドほど上昇。強い寒波の影響で物流が滞りフォースマシナリが宣言されるなど供給不安が広がり、域外からホットを輸入することで調達ニーズを多角化する動きが出てきている。

米国ではホット市況がメトリックトン当たり1300ポンドに達し、

ゼロカーボン・スチールへの挑戦

経営の「コミットメント」

経産省審議会で明言

日本製鉄の橋本英一社長は24日、資源エネルギー調査会(経産相の諮問機関)・基本政策部会で、日本製鉄連盟が先週発表した「2050年カーボンニュートラルに関する日本製鉄業の基本方針」について、「鉄鋼経営としての「コミットメント」本見直しが必要。橋本社長は「他国に先駆けて技術開発に挑みたい」とし、検討中で、50年カーボンニュートラルに向けた方

基本政策部会はエネルギーと連携した。また連合の神津里季生会長が力強い視点を維持する」と述べ、「ま

「BE+S」を基本にするべきと強調した。また連合の神津里季生会長が力強い視点を維持する」と述べ、「ま

SITC COWIN

コイル輸送の革新

SITC INTERMODAL JAPAN

TEL.03-6262-7099 FAX.03-6262-7057

住田 智昭氏(すみ た・ともあき) 59歳(平成9年)九州工業大学大学院修了、シャープ入社。天理開発センターや亀山工場勤務を経て、09年

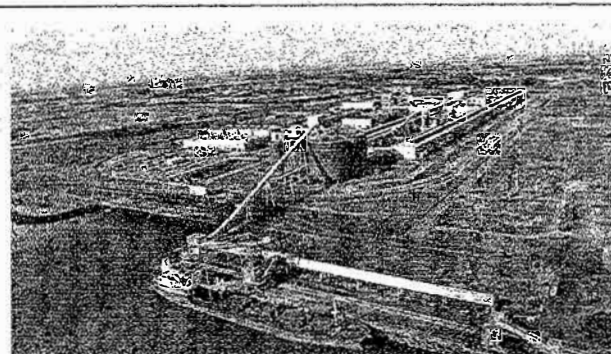
九州地区の有力鉄鋼流通加工業者、アサヒ鉄鋼販売(本社・北九州市、社長・丹野喜久夫氏)の新社長に4月1日付で住田智昭専務(59)が昇格。丹野社長は取締役会長に就任する。在任期間が20年を超え、昨年10月に70歳になったことからバトンを渡す。

住田新社長は住田精宏元旭興業社長(前アサヒ鉄鋼販売代表取締役会長)の次男。

動向を左右するとみられるのが中国メーカーの動き。春節明けからはスクラップを含め鉄鋼相場が値上がりしており、需要は底堅く

日本に2E（エレクトロニクス）を供給する。リバティの兄弟会社、厚板事業会社、デイリオンジャー・ヒューズやシニョールで、アルバンスを中核にアルミ事業でもM&Aを重ね規模を拡大。PWは高炉など製鉄プラントを強みとする。

リバティの兄弟会社、厚板事業会社、デイリオンジャー・ヒューズやシニョールで、アルバンスを中核にアルミ事業でもM&Aを重ね規模を拡大。PWは高炉など製鉄プラントを強みとする。

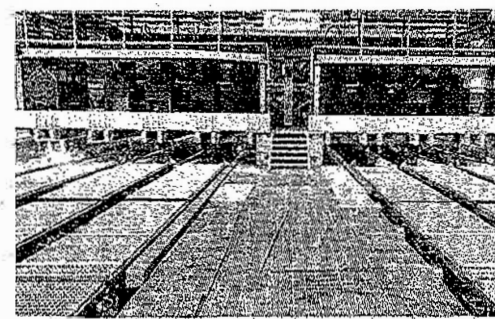


3社は第一期として12週間で電力供給のパートナーや商業・技術面での実行可能性を検証していく。リバティのサンジープ・グアタ会長は声明で、強い産業基礎を持つ3社が、

世界初、ピ 連鑄機にSF

中国・中天鋼
プライメタルズ

三菱重工業系の製鉄プラント会社、プライメタルズ



内面設備を高効率と共により、凝固工程後のヒートやブルームのハードリダクションも可能なナリ、微小空孔をさらに低減している。

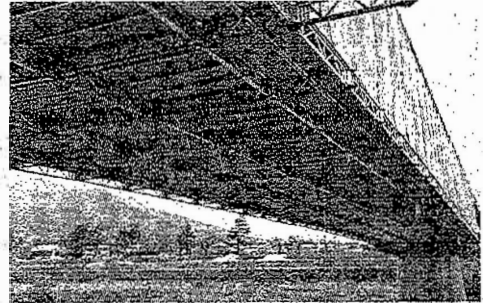
昭和産 那珂川の災害復旧工事向け かごマット1000トン納品

昭和産業（本社・茨城県筑西市、社長・小林正樹氏）はこのほど、栃木県那珂郡の那珂川最大級の現場で、同社は2019年の台風19号で氾濫した現場の復旧工事に、完了に向けて納品した。同現場は約6万9千平方メートルをマットで施工する過去最大級の現場で、同社はこのうち大半を受注。2019年の台風19号で氾濫した現場の復旧工事は、完了に向けて納品した。

日綜産業のクイックデッキライト 本州で初採用

舟戸橋（富山）補修工事で

日綜産業社長・小野市道舟戸橋補修工事（富山県砺波市）で800平方メートルのクイックデッキを採用されている。同製品の採用は国内で9例あり、今回が5例目、本州では初採用となる。



同製品は1月から販売およびレンタルを開始。クイックデッキの特徴である「先行床施工（吊り点から跳ね出して作業床を形成する）」の組立て方法や無隙間無段差の安定した作業床など快適な作業

11月期決算
経常減益13億円

池田社長は「今期も環境整備、食品、薬品関係などで新規案件の受注に注力したい。配送など業務効率化にも引き続き取り組んでいく」とする。

井上特殊鋼のグループ会社で微細加工のタインチ（岐阜県岐阜市）は、昨年、工場を拡張するための移転用地を1億2000万円で購入した。取得した用地は、同じ工業団地内の約8千平方メートルで、現在の敷地の約2.5倍。工場を建設し2023年後には移転する予定。取得金額は2億7千万円。

中部電炉6社引上げ
大同特殊鋼は知多工場向けの鉄スクラップ購入価格を23日購入分より、全品種一律500円引き上げた。改定後の建値はH2113万5千円、新断113万9千円。

韓国鉄鋼の第1
圧延工場で火災
正常稼働に1カ月程度

【コリアスチール・ニュース特約】鉄筋用棒鋼の大手メーカー、韓国鉄鋼（KISCO）の第1圧延工場で火災が発生し、正常稼働に少なくとも1カ月程度を要しそうだ。

池田社長は「今期も環境整備、食品、薬品関係などで新規案件の受注に注力したい。配送など業務効率化にも引き続き取り組んでいく」とする。

井上特殊鋼のグループ会社で微細加工のタインチ（岐阜県岐阜市）は、昨年、工場を拡張するための移転用地を1億2000万円で購入した。取得した用地は、同じ工業団地内の約8千平方メートルで、現在の敷地の約2.5倍。工場を建設し2023年後には移転する予定。取得金額は2億7千万円。



積極的に設計折込み活動を展開している。また同社では新型コロナウイルスで職を失った失業者や地元学生アルバイトを雇い、地域の雇用創出にも貢献している。

中部で鉄スクラップ買値 500円上昇

中部電炉の鉄スクラップ購入価格が23日、500円上昇した。地味な補修工事など、従来品ほどのスペックを必要としない現場もターゲットに採用を拡大していきたい考えだ。

そのような中、東鉄田原工場が同日購入分より、500円買値を引き上げた。他の中部電炉も即座に反応した。

池田社長は「今期も環境整備、食品、薬品関係などで新規案件の受注に注力したい。配送など業務効率化にも引き続き取り組んでいく」とする。

井上特殊鋼のグループ会社で微細加工のタインチ（岐阜県岐阜市）は、昨年、工場を拡張するための移転用地を1億2000万円で購入した。取得した用地は、同じ工業団地内の約8千平方メートルで、現在の敷地の約2.5倍。工場を建設し2023年後には移転する予定。取得金額は2億7千万円。

中部電炉6社引上げ
大同特殊鋼は知多工場向けの鉄スクラップ購入価格を23日購入分より、全品種一律500円引き上げた。改定後の建値はH2113万5千円、新断113万9千円。

遊歩道

空間除菌用高圧PR
「メーカーと効果を發揮する。」
IAアップして、空間「約5年前に当社で除菌用「次亜塩素酸インフルエンザが蔓延した。それからはインフルエンザにかかったり、好評を得ている」従業員は0人。次と話すのは、ステン、亜塩素酸水の効果を

当社で実感した。当社での実績（効果）をアピールし

人事異動

（3月1日付）
JFEスチール
仙台で200円引上げ
JFEスチール仙台製造所はホイール層を除いて2千円、24日か鉄スクラップの市中購入価格を引き上げた。

【取締役人事】
▼常務取締役（取締役）田畑章彦

24日付3面の「大和特殊鋼・CO₂レーザをファイバーに更新」の記事中「小池酸素工業製のERTEX」とあるのは「小池酸素工業製のFIBERTEX」の誤りでした。お詫びして訂正します。

Be a Great Small.
中小機構
中小企業のみ
寄り添い続け
私たちは知っています。